

新たな総合計画における留意すべき重要な視点の反映について

1. 第1章構成（案）

＜新たな総合計画＞	＜現総合計画＞	＜現計画との変更点＞
	1 ふくしまの歴史	歴史は”巻末”に参考資料として整理
1 これからの時代に必要なテーマ（仮）	2 ふくしまの特性	「1 これからの時代に必要なテーマ（仮）」に統合して整理 ・「2 ふくしまの特性」は現計画と同程度の記載 ・「3 時代潮流」は留意すべき重要な視点を踏まえ整理
	3 時代潮流	
2 ふくしまの人口と経済の展望	4 ふくしまの人口と経済の展望	現計画と同一

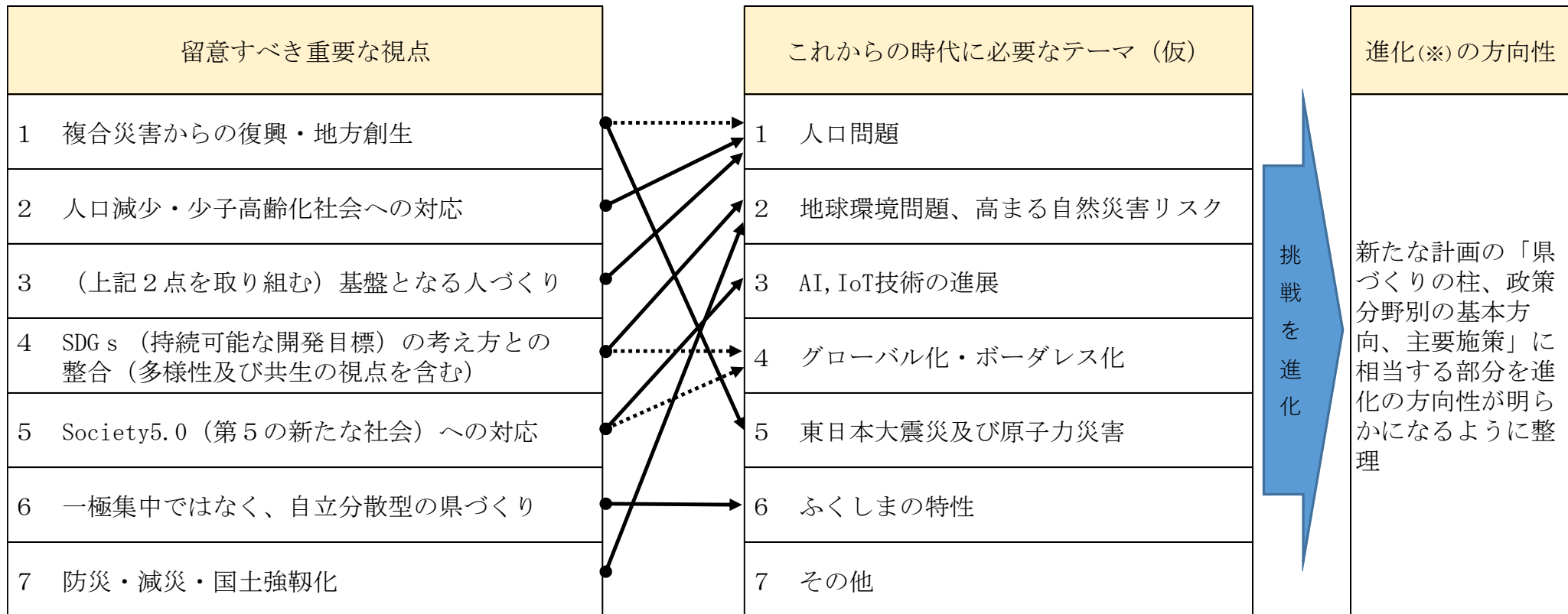
2. 「これからの時代に必要なテーマ（仮）」の整理（案）

留意すべき重要な視点等を踏まえ、今後以下の内容について検討を進めたい。

項 目	世 界	日 本	福 島 県
1 人口問題	世界における社会情勢等のトピックスについて整理	日本国内における社会情勢等のトピックスを踏まえ整理	左の世界や日本国内の状況を踏まえ、福島県の現状や課題を整理
2 地球環境問題、高まる自然災害リスク			
3 グローバル化・ボーダレス化			
4 AI, IoT技術の進展			
5 東日本大震災及び原子力災害			
6 ふくしまの特性			
7 その他			

3. 「これからの時代に必要なテーマ（仮）」との関連性

留意すべき重要な視点と「これからの時代に必要なテーマ（仮）」との関連性を下記のとおり整理。

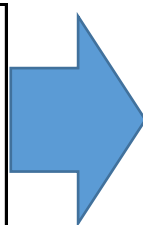


※第1回福島県総合計画審議会（令和元年7月19日開催） 知事あいさつより（一部抜粋）
 今回の総合計画は、震災・原発事故から8年余り経った状態の計画となりますので、ただの挑戦ではなく、挑戦自身を進化させていかなければいけないと思います。去年の挑戦以上より良い形での挑戦があり、進化した挑戦があってこそ「福島ならではの」未来が開けてきます。次の総合計画の中でも様々な施策あるいは主要プロジェクトを構築することになると思いますが、そのプロジェクト自身が挑戦を進化させた形になっているかどうか。これが問われるのだと思います。

4. 新たな総合計画全体を推進するための”軸”について、現計画よりも、より具体化、明確化した軸として考えていきたい。

＜現計画における軸＞

・基本目標	夢・希望・笑顔に満ちた”新生ふくしま”
・ふくしまの礎	人と地域が輝く”ふくしま”
・3本の柱	いきいきとして活力に満ちた”ふくしま”
	安全と安心に支えられた”ふくしま”
	人にも自然にも思いやりにあふれた”ふくしま”



＜新たな計画における軸＞